

## 優秀賞（小学校高学年部門）

地球を守り宇宙へつながる和歌山

智辯学園和歌山小学校 五年 上村 晃司

ぼくが大人になるころ、和歌山県は世界に知られるすごいところになっていくと思います。なぜなら、串本には宇宙開発を目指すスペースポート紀伊があるからです。小型人工衛星を宇宙へ届ける技術は世界中に広まり、国内外から人工衛星の打ち上げの依頼がやってきます。そのおかげで、世界中から人や物が集まってきました。和歌山県には太平洋に面した港がたくさんあり、空港もあるので、海外からの人や物の受け入れはとても簡単です。高速道路も全面開通して、和歌山県内の移動ももっと早く便利になっています。

そして、世界中の人が和歌山県に来て、食べ物の豊富さにおどろきます。お刺身やお寿司、ジビエ料理など外国人が日本に行ったら食べてみたいと思う食材がいっぱいとれます。また、日本ならではの春夏秋冬を楽しむことができます。一度やって来た人が自分の国に帰って、また家族や友達と一緒に遊びに来てくれます。もちろん、観光名所がもりだくさんの和歌山県なので、東西南北に広がる和歌山の魅力をたくさん感じてくれるので、また来たいと思います。

しかし、仕事や人口、観光客が増えると問題になるのがゴミ問題や環境破壊です。それに対応できる浄化システムや処理システムも早くから取り組んでいます。また、学校や会社、観光地なども自分の家のように大切に感じてもらえる雰囲気があれば、日本人でも外国人でもゴミは減らしたいと思うはずです。

このように、みんなの思いやりや努力によって、和歌山県は美しい自然に囲まれ、産業が発展しています。和歌山のいいところを世界中がお手本にしてくれるようリーダーの様な存在です。